

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部
4 -	雇用の確保と働きやすい環境づくりを促進する	総務部、産業振興部

所管事業に関連する成果指標

指標名	単位	改訂計画 策定時	実績値				5年度 目標値
			2年度	3年度	4年度	5年度	
合同就職面接会に参加した市内の企業数（年間）	社	19	27				21
コースエール、くるみん、えるぼし等の働きやすい職場づくりに関する認定を受けた市内企業件数（累計）	件	2	4				10
労働セミナー参加者の満足度の割合	%	83.1	-				90.0

令和2年度は、労働セミナーを開催しなかったため、実績値はありません。

関連事業

就労支援事業 労働セミナー事業 総合評価入札事業 勤労者金融支援事業

決算額

	2年度	3年度	4年度	5年度
事業費(千円)	180,542			
執行率(%)	99.54			

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

「就職に向けた活動への支援」

合同就職面接会において、3回の入れ替え制とすることで新型コロナウイルス感染症対策を行いつつ参加企業数を確保しました。また、求職者に向けた個別就労相談等の実施により就労の支援を行いました。

「労働情勢等に関する知識と教養を深める機会の提供」

労働セミナーは中止となりましたが、感染対策に配慮しつつ、街頭労働相談を県との共催で実施することで、コロナ危機において厳しい状況に置かれている労働者を支援しました。また、月1回発行の「勤労ひらつか」で労働者向けの最新情報を提供しました。

「総合評価方式の入札」

イクボス宣言登録企業であることを評価項目にした総合評価方式の入札を運用しました。

「勤労者の生活の安定と向上の支援」

勤労者向け生活資金融資制度について、中央労働金庫と連携し事業を円滑に実施することにより、市民の制度利用を促し、勤労者の生活基盤の安定と向上に寄与しました。

施策を推進する上での「課題」

「就職に向けた活動への支援」
新型コロナウイルス感染症対策を行いつつ、求職者のニーズに合わせた支援を実施していく必要があります。

「労働情勢等に関する知識と教養を深める
機会の提供」

コロナ危機における労働者のニーズに合わせた支援を実施していく必要があります。

「総合評価方式の入札」

イクボス宣言登録企業であることを評価項目とする制度について、適正に運用することが必要です。

「勤労者の生活の安定と向上の支援」

新型コロナウイルス感染症により家計に影響を受けた勤労者への対応に取り組む必要があります。

課題解決を図るための「取組方針」

「就職に向けた活動への支援」
雇用の確保を図るため、関係団体と連携し企業合同面接会を開催するほか、オンラインによる面接対策、子育て中の女性向けなど、より具体的なテーマでの就労支援セミナーを開催します。

「労働情勢等に関する知識と教養を深める
機会の提供」

事業主や労務管理者向けの各種セミナーを開催するとともに、街頭労働相談会の実施により気軽にコロナ危機の労働問題を相談できる機会を提供することで、働きやすい環境づくりを促進します。

「総合評価方式の入札」

イクボス宣言登録企業への評価項目の運用を継続します。

「勤労者の生活の安定と向上の支援」

中央労働金庫との連携により、新型コロナウイルス感染症の影響と消費動向等を把握し勤労者のニーズに合った支援を行っていきます。